#### 令和元年度 北海道省エネルギー・新エネルギー促進大賞



## ■ 省エネルギー部門大賞 ■

受賞者名	YKK AP 株式会社 北海道支社 住 所: 札幌市中央区北3条東5丁目1-10 TEL: 011-272-6310 URL: https://www.ykkap.co.jp/	北海道支社長 志賀 一徳
設立年月	昭和32年7月	

#### ■取組内容

# 木造住宅の省エネルギーに貢献する 高性能トリプルガラス樹脂窓の開発と普及

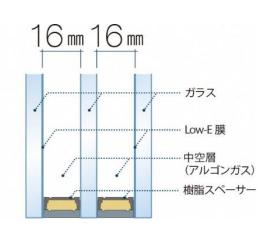
冬季における住宅の暖房エネルギー低減を目的に、トリプルガラス樹脂窓を北海 道支社が中心に開発を開始。これまで弱点であった開口部の断熱性能向上を図っ た。道内工場での生産を行うとともに、北海道の標準窓化を目指した普及を進めて いる。

### ■選考理由

- ・省エネルギー性に優れた熱損失防止建材であり、家庭部門の省エネ普及に大きく 貢献する取組となっている。
- ・既存の住宅にも適用できることを評価。

#### 【トリプルガラス樹脂窓の構造】





業界唯一の空気層 16mmのトリプルガラスと 専用の窓フレームを開発

### 令和元年度 北海道省エネルギー・新エネルギー促進大賞



# ■ 新エネルギー部門大賞 ■

受賞者名	株式会社アリガプランニング	代表取締役 有我 充人
	住 所:札幌市中央区南 10 条西 12 丁目 2 – 23 TEL:011-520-3160 URL:http://ariga-group.com/	
設立年月	平成13年12月	

## ■取組内容

## 積雪寒冷地型「ZEB」の実現

建築物の外皮性能の向上や外気温の影響を受けない地中熱・井水熱などの利用により、北海道初となる、年間エネルギー収支がゼロ以上になる「ZEB」の達成を自社の社屋において実現した。

### ■選考理由

- ・積雪寒冷地の北海道において、ZEB を実現したことは評価が高い。
- ・年間を通じて一定の温度を得ることができる地中熱を活用するなど、エネルギー 削減効果、新エネルギー導入効果の評価が高い。



アリガプラニング社 社屋(ZEB)



空調に地中熱利用システムを採用



## ■ 省エネルギー部門奨励賞 ■

受賞者名	株式会社システック環境研究所	
	<b>札幌事務所</b> 住 所:札幌市中央区北1条西19丁目1-4 TEL:011-613-4601 URL:http://www.serl.co.jp/	代表取締役 落合 総一郎
設立年月	昭和60年12月	

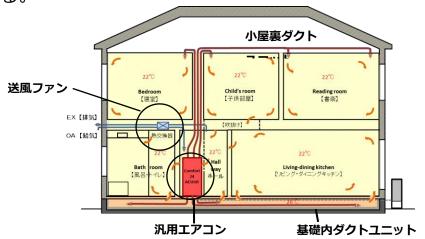
## ■取組内容

# 汎用空冷ヒートポンプエアコンを用いた 寒冷地型高断熱・高気密住宅向け躯体蓄熱 空調システムの実用化

家庭用の汎用ルームエアコン1台を熱源とした全館空調システムを実現。加熱・冷却を担当するエアコンと空気循環を担当する送風ファンを役割分担させ、送風ダクトを錦密に配置することで、通常の全館空調システムよりも広範囲の冷暖房を可能とし、またエネルギー効率を高めている。

#### ■選考理由

- ・エネルギー効率に優れた高気密高断熱住宅向けの空調システムであることや、セミナーの開催等普及に努めている。
- ・あらゆる建築工法に適用できることから、家庭部門に加え、業務部門への波及 も期待できる。



#### 令和元年度 北海道省エネルギー・新エネルギー促進大賞



# ■ 新エネルギー部門奨励賞 ■

受賞者名	さっぽろ下水熱利用研究会	
	(代表者 伊藤組土建株式会社)	代表取締役社長 玉木 勝美
	住 所:札幌市中央区北4条西4丁目1 TEL:011-211-8274 URL:http://www.itogumi.co.jp/	五个 粉美
設立年月	平成29年11月	

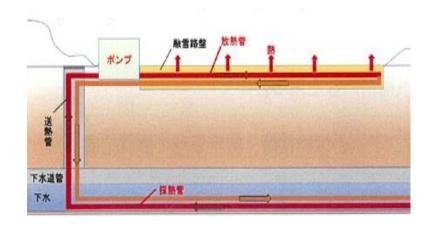
#### ■取組内容

## 下水熱を利用した路面融雪システムの開発

道内初の取組みとして下水熱を利用した融雪実験を行い、融雪効果やコスト等の課題について明らかにした。

#### ■選考理由

- ・新エネルギーとしての下水熱に着目した取組であることを評価。
- ・道内初の取組であり、先進性が高い。





科学技術大での実証実験